

自然災害が多発した‘平成’の30年間。時代が‘令和’に移った今、我々は災害にどう向き合っていけばよいのか…

静岡県における南海トラフの巨大地震・津波の最新知見

講師 **北村 晃寿 氏**

静岡大学学術院理学領域 教授

《講師紹介》

静岡大学 理学部 - 地球科学科
大学院 総合科学技術研究科理学専攻 - 地球科学コース
防災総合センター
創造科学技術研究部 - 環境サイエンス部門

【研究分野】

数物系科学 - 地球惑星科学 - 層位・古生物学

【現在の研究テーマ】

海底洞窟堆積物の古環境学的研究
氷河性海水準変動に対する浅海堆積物と生物の応答様式
静岡県の津波堆積物と古地震

《講演概要》

30年以内の発生確率が70-80%とされる南海トラフ巨大地震・津波は、静岡県の持続的発展にとって最大の問題である
本講演では、近い将来の巨大地震で起こる事象を予想する資料となる過去4000年間の地震・津波の最新知見を紹介する

日時 **令和元年 7月13日(土)**

午後1時30分より3時30分

会場 **浜松市地域情報センター ホール**

<アクセス> 遠州鉄道西鹿島線電車「遠州病院前」下車、徒歩2分
JR浜松駅徒歩10分

定員 120名 要申込(先着順) ※参加料無料

<申込先> 放送大学 浜松サテライトスペース
TEL 053-453-3303

2019年度(10月生)
学生募集中!!

【出願期間】
6月15日~9月20日

◇大学説明会・入学相談◇
8月4日(日)
午前10時~11時30分
於: クリエイト浜松
※事前申し込み不要